

令和6年度 第3回（6月）教育委員会定例会 会議録

日 時：令和6年6月24日（月） 15時55分～18時00分

場 所：村民センター 小会議室

出席者：教育長 清水 閣成 教育長職務代理者 田中 博美

委 員 出羽澤 和子・千 菊夫・増澤 智代

事務局：教育次長 藤澤 勇 学校教育係長 北原章裕

書 記：本間 裕子 以上8名

傍聴人：なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

- ・「信州あそびの杜」での視察・研修ありがとうございました。
- ・6月定例会です。よろしくお願いいたします。

3 付議事件

（1）議案第1号 準要保護の認定について
北原係長より会議資料を基に説明

＜会議資料1＞

※非公開

（2）令和7年度人事異動・覚書等にかかわる県教育委員会と
南箕輪村教育委員会の連絡調整について

＜会議資料2＞

教育長

- ・令和7年度（長野県）義務教育関係諸学校教育職員等人事異動方針（案）
- ・山間地における教育強化のための教育職員等人事異動
- ・令和7年度県立高等学校教員と公立中学校等教員との人事交流に関する基本要綱（案）
- ・了解事項 ・覚書

について説明

○県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について、南箕輪村教育委員会として了解事項を取り交わすことでよいでしょうか。

教育委員

○全員賛成

4 報告・確認事項

(1)南原コミュニティーセンター子どもの居場所（教育支援センター）
の状況

教育長

・6月4日（火）に開設 4日中学生2名 6日中学生2名 小学生1名

(2)上一中学校と南箕輪中学校との国際交流について

＜会議資料3＞

教育長

○ソウル市上一中学校と南箕輪中学校の国際交流が昨年度に続き、今年度5月31日に行われた。上一中学校・南箕輪中学校両校の校長先生が「とても良い交流が行われた。」と感想を伝えてくださった。上一中学校より、会議資料のように今後に向けて交流業務協約を結びたい希望を受けました。教育委員会としては南箕輪中学校の判断を大事にしながら、学校間の協約を結ぶことに異論はないと考えますが、どうでしょうか。

教育委員

○賛同

○子どもの様子から国際交流が有意義だったことがうかがえる。学校判断で協約が結びばれるなら、無理のない国際交流が展開されることを願います。

(3)事故報告

＜会議資料4＞

※非公開

(4)児童・生徒数

＜会議資料5＞

※児童生徒の所在確認——＜会議資料6＞ 7月定例教育委員会へ

※会議資料にて報告

(5) 総合教育会議について（奨学金等）

＜会議資料7＞

教育長

○昨年度の総合教育会議で、村長より提案をいただいた4年制大学・短大への給付型奨学金について、教育委員会の方向を固めたいと思います。

○村長が示した内容（概要）

全国平均世帯年収800万を基準として算出

- ・村内の800万未満の家庭の高校生等の進学率・人数の推移
- ・4年制：年30万 短大：年20万
- ・学年進行で学年が整った場合、全体で年8220万の給付

○今まで教育委員会での検討内容

ア 高校への進学

- ・高校等に進学するに当たり、村社会福祉協議会より借り入れるケースあり。

H30年 2件 R2年 1件 R4年 1件 ※金額 20～50万

イ 高等学校

A 奨学給付金制度

- ・奨学給付金制度対象の方で、特に入学時の負担が大きい新入生の保護者等通常給付の1/4を早期給付 <会議資料 1-1・2>

B 授業料等に関して

- ・高等学校等就学支援金制度 <会議資料 2>

C (参考) 奨学金等貸付貸与制度(長野県) <会議資料 3>

ウ 大学等

A 大学によって給付型奨学金制度を整えている状況がある。

B 高等教育修学支援新制度 <会議資料 4-1・2・3>

C 長野県給付型奨学金 <会議資料 5>

エ 南箕輪村

A 奨学金返済支援 <会議資料 6>

B 教育ローン借り入れへの補助 <会議資料 7>

オ 大学(4年制・短大)等に関して

※平均所得額 547万5千円 平均所得額以下の割合 61.1%として

【案1】 世帯所得 600万円以下を対象とした場合

※高等教育修学支援(対象住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生等) 12.5%とした場合

※4年制大学 年30万円 短大20万円として

⇒ 1～4年・1～2年まで各学年整った場合 約5,000万円

【案2】 世帯所得 800万円以下を対象とした場合

⇒ (600万円の2倍) 約1億円

カ 今後の方向

- ・村として給付型奨学金制度があれば大学・短大に進学生徒(学生)にとってありがたいと思うが、毎年給付金額 5,000万円～8,000万円、1億円を村として予算化できるか、難しさがあると思う。限られた財源を他の面で必要としている状況があると思う。

高等教育に向けて各種支援制度があり、本村としては高等教育支援等に関しては、現状に留めてはどうか。

教育長

○6の今後の方向の内容でよいでしょうか。

教育委員

○了解

教育長

○奨学金について、今年度の総合教育会議で教育委員会の方向として、村長と協議します。

また、総合教育会議で休日部活動の地域移行について、予算が係わるので協議内容に含めたいと考えます

(6) 研修視察について

教育長

※本日、「信州あそびの杜」で視察・研修を行ったが、県内外で研修視察希望があれば、今後お伝えください。

(7) 6月議会報告

<会議資料 8>

※会議資料にて報告

(8) 委員から

○ブルーベリー農家の方と話をし、学校給食の食材でブルーベリー使う場合等、「○さんが育てたブルーベリー」と顔が見える関係・交流が大事ということを共有した。食育・村産村消（地産地消）を進めていく上で大事にしたい。

教育次長（給食センター長）

○現在「らんらんランチ」等でメニューと共に生産者紹介をすることがある。今後、顔の見える交流を大事にしたい。

○通学路のグリーンベルトが薄くなっているところがある。例えば、役場前から南箕輪小学校間等、計画的に塗りなおしの必要があるのではないか。

教育長・教育次長

○通学路安全推進協議会でも協議されてきている箇所があり、計画の中で塗りなおしが行われている。今後の通学路安全プログラムの推進に関し、大事なこととして考えていく。

教育委員

○小学校等で水分補給のため、水筒を持参してきている。小さい児童が水筒を掛けていて転んだ時に水筒の下にして体に乗るようになると内臓を痛める場合がある。水筒をカバンに入れたり、水筒を掛けている時は転ばないように注意喚起したりがすることが必要ではないか。

教育長

○小学校と共有していく。

(9) 6月事業報告・7月事業計画について <会議資料9>
※会議資料にて報告・確認

(10) 7・8月定例会日程について

7月24日(水)	15:00	村民センター	小会議室
8月20日(火)	15:00	村民センター	小会議室

(11) その他

・特になし

5 その他

・特になし

6 閉会

以上